

お祝いのことば



川崎市長 阿部孝夫

第14回登戸混声合唱団チャリティー「ひとひらのあいコンサート」の開催おめでとうございます。

貴合唱団が毎年、福祉施設や老人会の方々等を招待され、さらにチャリティー募金を社会福祉協議会へ寄付するという活動を継続されていることに、心から敬意を申し上げます。

このような活動は、団長・指揮者をはじめ団員の皆様が合唱という文化を通して地域社会に深く関わりながら、多くの人々に心のゆとりと、潤いを提供し、また、地域の皆様からは厚い信頼を受けて相互のより良い関係を築くことにつながっていることだと思います。

本年も激動の年でしたが、年末のひとときを、心温まる美しい歌声に包まれながらすごせることはすばらしいことであり、ごゆっくりとお楽しみいただきたいと存じます。

来年は、貴合唱団にとって、すばらしい計画があるやに聞いておりますが、貴団がますます活躍、発展されますようお祈りして、お祝いの挨拶といたします。

このコンサートには、心身に障害をもつた方々をご招待しております。どうぞご理解、ご協力くださいますようお願い申し上げます。
なお、会場での募金は、その全額に団員の志を加え、毎年、川崎市社会福祉協議会に寄託してまいりました。
昨年の寄託額は104,826円。これまでのトータルは、1,251,929円となっておりますことをご報告いたします。

《出演者》		Schumann Mandy	◆テノール
◆ソプラノ		吉田 智子	小島 修
石川 俊恵		渡部 信子	高松 昭一
市岡 美奈			成瀬 宗宏
大滝きみゑ	◆アルト		西田 誠
勝裕智賀子	岩田 朋子	◆バス	
草野 晓子	小河富士子	今村 勝行	
須山久美子	熊谷 淳子	小沢 精三	
関戸 優	高橋 尚子	高野 晴行	
土屋ひろみ	中場 裕子	柴田 一夫	
花島 佳子	成瀬 文子	清水 義昭	
土方 和江	根村 道子	野村 勇雄	
日下 久江	松本 伸子	宮村 寛	
平原みち子	松本 寛子	山吉 一成	
宮下とも子	八日市屋保子	吉田ヒサ子	渡邊 保

登戸混声合唱団 団員募集中 指導・指揮 片野秀俊先生

練習日=毎週火曜日 pm. 7:00~9:00
会 場=多摩市民館 or 麻生市民館
連絡先=Tel・044-976-2362 渡部(夜間)
Tel・03-3488-0889 根村
<http://www.geocities.co.jp/Hollywood.Miyuki/1723>

後援

川崎市・川崎市教育委員会・川崎市社会福祉協議会
朝日新聞・東京新聞・毎日新聞(各川崎支局)・神奈川新聞社・読売新聞社
川崎市合唱連盟/東京都合唱連盟/日本合唱指揮者協会

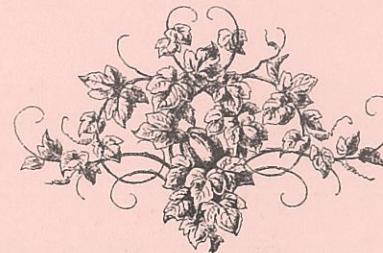
Voice Space "NOVO" 登戸混声合唱団 the 25th concert

チャリティ No.14

ひとひらの
あいコンサート



2001年12月23日(日)p.m. 1:30 麻生市民館大ホール



プログラム

指揮とお話
オカリナ
ピアノ
片野秀俊
水本一孝
矢野令子

歌うこと…生きること

このコンサートのためにお力ぞえくださった方々、また暮れのお忙しい中をこの会場にお越しくださった皆様に、心からお礼を申し上げます。

今回のゲストには、オカリナ奏者の水本一孝さんをお招きしました。素朴な、それでいて美しく豊かな音色をお楽しみください。

また、ゆりがおか児童合唱団のお二人に特別出演をお願いし、すてきな声をあわせていただきました。曲の心を、より深く表現できたと思います。

“のぼこん”としては、プロと歌う「日唱コーラスサロン」出演、沖縄への演奏旅行、コンクール(奨励賞をいただきました)、区民祭…と、変化に富んだ活動に恵まれ、忙しい中にも充実した一年でした。

現地の二つの合唱団とコンサートをもつた演奏旅行では、沖縄の重い歴史にふれ、沖縄の心にふれることができました。そんな心のこもる歌をぜひ伝えたいとの、団員一同の希望から、沖縄の歌で1ステージ組みました。

不穏な世界情勢の中で、多くの恵まれない人々を思う時、歌えること、聴いていただけけることの幸せを感じます。今、さまざまな方々への思いをこめて、私たちなりにせいいっぱい歌わなければ、生きなければと思います。

登戸混声合唱団
団長 根村道子

1st STAGE

混声合唱組曲 「水のいのち」 より 高野喜久雄 詩
雨 高田 三郎 曲
水たまり
川

2nd STAGE

沖縄の心をうたう

花 喜納昌吉 詩/曲 会田道孝 編曲
芭蕉布 吉川安一 詩/普久原恒勇 曲/片野亮子 編曲
だんじゅかりゆし 伊志嶺朝次 編曲
さとうきび畑 寺島尚彦 詩/曲
[特別出演] 川向佳奈・三原真理子(ゆりがおか児童合唱団)

休憩



片野秀俊(かたの・ひでとし)

プロ合唱団・日本合唱協会(日唱)において、長年にわたり、音楽監督をつとめた故・山田一雄氏(現在、永久名誉監督)の熏陶を受け、1985年、第68回定期演奏会を指揮して指揮者に就任。定期演奏会、特別演奏会他、同団メンバーを伴って全国各地で演奏活動を行っている。NHKラジオ「みんなのコーラス」解説者、NHK-TV「名曲アルバム」「さわやかみんなのハーモニー」他出演。「教育音楽」など音楽雑誌への執筆をする一方、アマチュア合唱団の育成にも力をそそいでいる。また、日本ニューフィルハーモニー管弦楽団、東京ゾリストン、楽友協会管弦楽団、日本邦楽アンサンブルなどオーケストラの指揮も数多い。

NHK全国音楽コンクール、全日本合唱コンクール審査員。東京都合唱連盟副理事長。指揮法を山田一雄、ヘルムート・リリング、若杉弘他、演奏法を平井康三郎、清水脩、声楽を下八川圭祐、芳野靖夫他の各氏に師事。福島県いわき市出身。登戸混声合唱団創立以来の常任指揮者。

3rd STAGE

オカリナ演奏 水本一孝
ていんさぐぬ花
南部牛追い唄
バルカラーレ

みんなで歌いましょう

母さんの歌 畠田聰 詩/曲 片野亮子 編曲
川崎市民の歌
好きです かわさき 愛の街
肥後義子 詩/石本美由起 補作/山本直純 曲

4th STAGE

IN DULCI JUBILO
ES IST EIN ROS' ENTSPRUNGEN
WHITE CHRISTMAS I. バーリン曲/増田順平 編曲
もろびとこぞりて
G. F. ヘンデル 曲/A. パーカー & R. ショウ 編曲
STILLE NACHT, HEILIGE NACHT
F. グルーバー 曲

水本一孝(みずもと・かずたか)

13歳よりオカリナを吹き始める。武蔵野音大声楽科卒。リコーダーを山岡重治氏に師事。プロ合唱団・日本合唱協会においてコーラスシンガーとして活躍ののち、リコーダーセミナリストプレイヤーとして、国内外で活躍。現在はオカリナを中心に活躍している。

矢野令子(やの・れいこ)

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。小野田多江子氏、細川哲朗氏に師事する。新日本交響楽団、東京ゾリストンとピアノ協奏曲を共演、また青少年コンサートに出演。ジョイントリサイタル、サロンコンサートなどに出演。声楽・器楽・合唱団などの伴奏ピアニストとしてフリーで活躍している。東京都目黒区出身。